

平成29年11月24日

土地・建設産業局 地価調査課

## 主要都市の地価は86%の地区で上昇基調 ～平成29年第3四半期の地価LOOKレポートの結果～

平成29年7月1日～平成29年10月1日を調査対象とした地価LOOKレポートによれば、全体として緩やかな上昇基調が継続。

- ◆調査地点の約9割(86地区)で上昇(上昇地区数は前期と同様)。
- ◆比較的高い上昇(3～6%以上)を示している地区数は1地区((神戸市)三宮駅前)増加(9地区→10地区)。
- ◆名古屋、大阪に加え、地方都市である札幌、仙台、福岡、熊本でも比較的高い上昇が継続。

### 【上昇の主な要因】

- 空室率の低下等オフィス市況は好調
- 大規模な再開発事業の進捗
- 訪日観光客による消費・宿泊需要

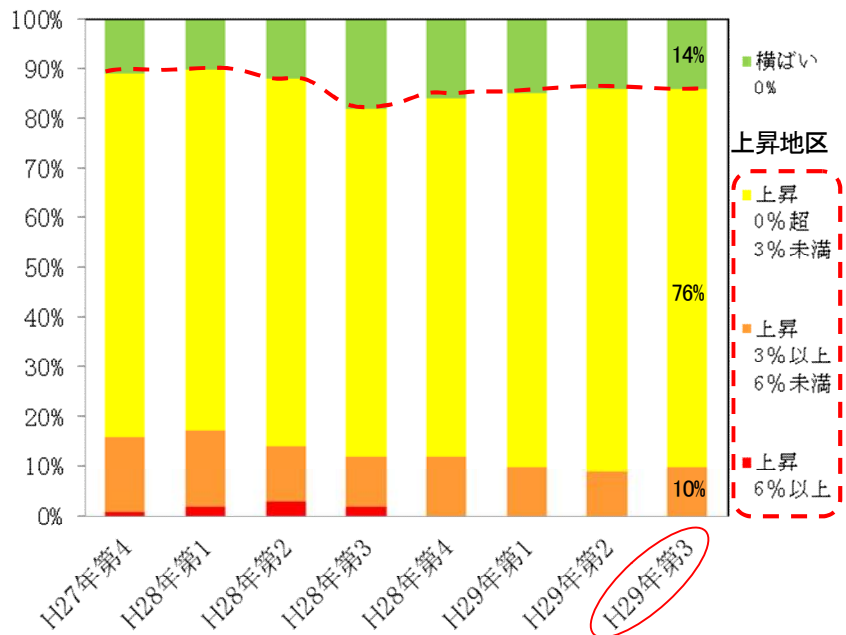
前期から上記要因を背景に、オフィス、店舗、ホテル等に対する投資が引き続き堅調に推移。

### 【比較的高い上昇を示した地区】

- 3～6%の上昇(10地区)  
(札幌市)宮の森、駅前通、(仙台市)中央1丁目、(名古屋市)名駅駅前、太閤口、(大阪市)心斎橋、なんば、(神戸市)三宮駅前、(福岡市)博多駅周辺、(熊本市)下通周辺

### 【前期から変化した地区】

- 上昇幅が拡大(0～3%→3～6%)  
(神戸市)三宮駅前



### ※地価LOOKレポート(主要都市の高度利用地地価動向報告)とは

国土交通省が、主要都市の高度利用地等を対象に、四半期毎の地価動向を調査し、先行的な地価動向を明らかにするものです。調査対象は全国100地区で、内訳は以下のとおりです。

- 東京圏：43地区、■大阪圏：25地区、■名古屋圏：9地区、■地方圏：23地区

調査結果の詳細は、国土交通省HP 土地・建設産業局のページ 地価LOOKレポートにて公開しています。

([http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/totikensangyo\\_fr4\\_000045.html](http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/totikensangyo_fr4_000045.html))

#### <お問い合わせ先>

土地・建設産業局 地価調査課 地価公示室

主任分析官 吉野(内線30366)、分析官 相部(内線30367)、鑑定官 河野(内線30363)

(代表) 03-5253-8111 (直通) 03-5253-8379 (FAX) 03-5253-1578